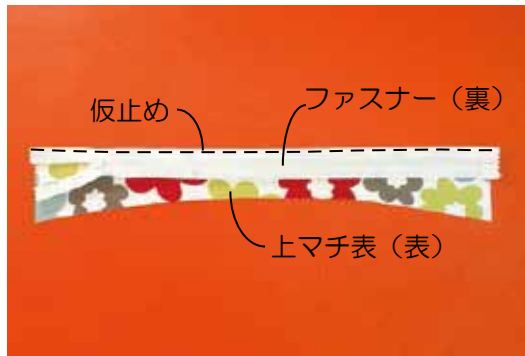


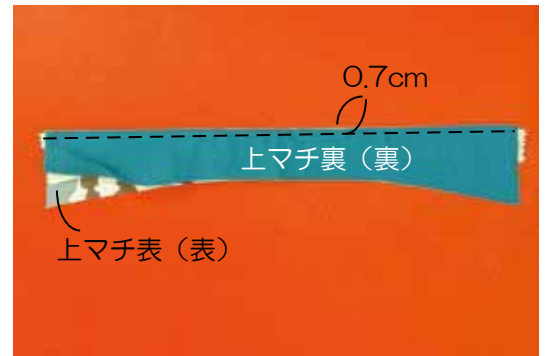
※接着芯は表地と同じ大きさに裁断してから表地の裏にアイロンで貼ります



① 上マチをカットする
上マチの表と裏をそれぞれ中心でカットする



② ファスナーを付ける
②-1 上マチ表とファスナーを中表に合わせて仮止めする



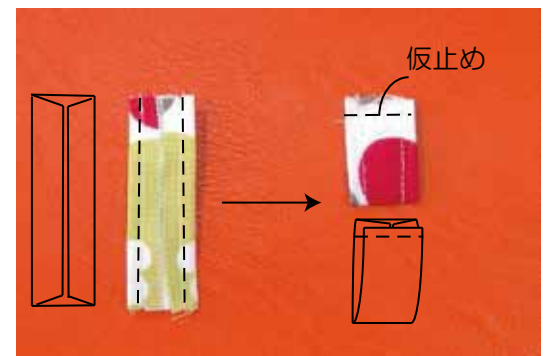
②-2 上マチの表と裏を中表に合わせて縫う (0.7cm巾)



②-3 表に返してファスナーの際にステッチする



②-4 反対側も同様に縫い上マチの周囲を仮止めする



③ タブを作る
両端を出来上がりに折りステッチし更に半分に折り仮止めする



④ タブを仮止めする
上マチ表側にタブを仮止めする (両側)



⑤ 下マチを縫う
⑤-1 上マチの脇を下マチの表と裏ではさみこみ縫う



⑤-2 表に返してステッチする



⑤-3 反対側も同様に縫い、周囲を仮止めする



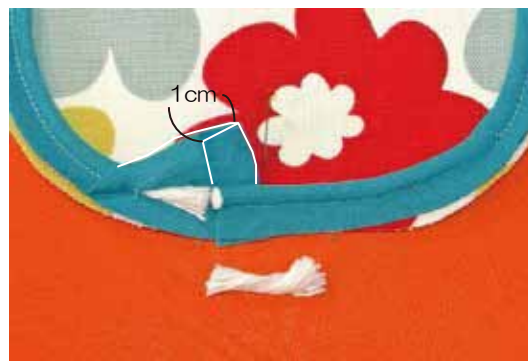
⑥ パイピングを仮止めする
⑥-1 パイピングをマチの周囲に仮止めする (接ぎ目の3~4cm位手前で縫い止める)



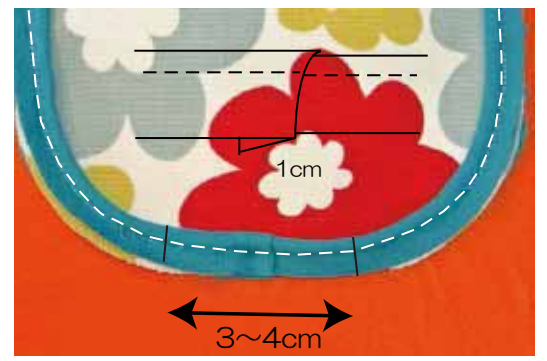
※パイピングのミシン目の際を仮止めする



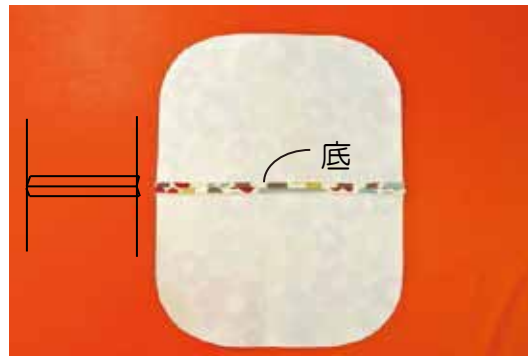
⑥-2 パイピングを接ぐ位置の左右に1cmずつ残してカットする



⑥-3 左側のパイピングの縫い目を3cm位ほどき左端を1cm折る。次に右側を左側に入れ込み重なった紐をカットしてくるみ3~4cm残した部分を仮止めする



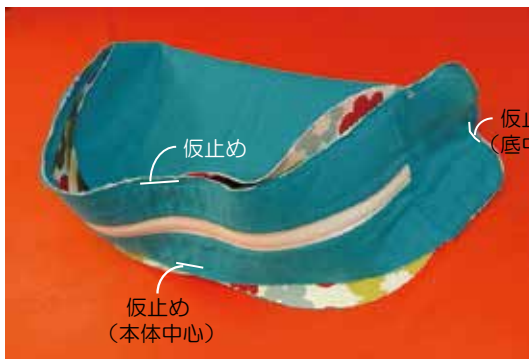
⑦ 本体の底を縫う
⑦-1 本体表を中表に合わせて底を縫う



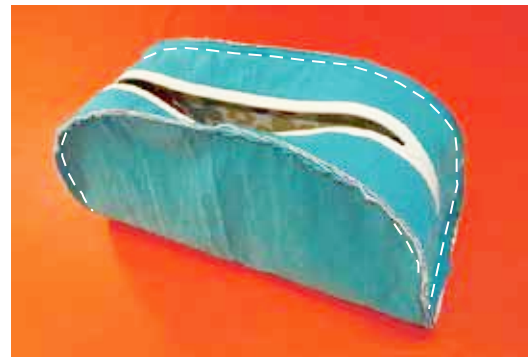
⑦-2 縫代を割る(裏地も同様に縫う)



⑧ 本体を仮止めする
本体表・裏を外表に合わせて周囲を仮止めする



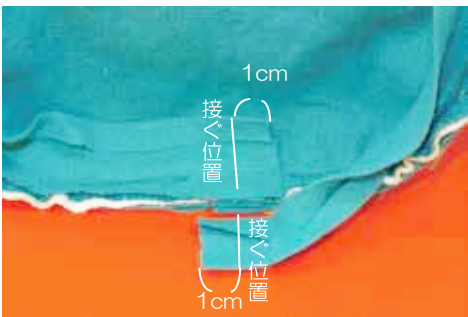
⑨ 本体とマチを縫う
⑨-1 本体とマチを中表に合わせて4ヶ所(本体中心・底中心)を仮止めする
※縫いずれを防ぐ為



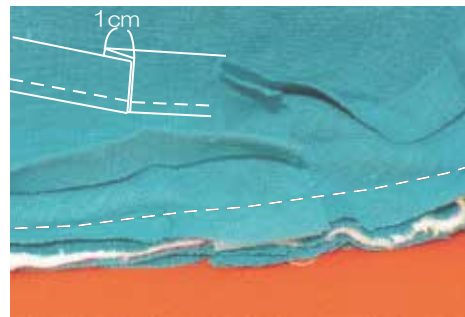
⑨-2 周囲を続けて縫う(⑥で縫ったパイピングの縫い目より1mm本体側を縫う)



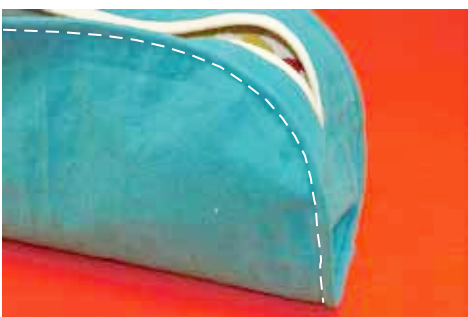
⑩ 縫代を始末する
⑩-1 バイアステープを縫代に乗せ縫う(接ぎ目の3~4cm位手前で縫い止める)



⑩-2 テープを接ぐ位置の左右に1cmずつ残してカットする



⑩-3 右側のテープの端を1cm折り次に左側を乗せて重ねる



⑩-4 テープを反対側に返し⑩-1で縫った縫い目を隠す様に縫う



⑪ 手紐を付ける
表に返し手紐をカシメで付ける(カシメの付け方参照)

① 革紐に穴をあける
革紐に付け位置の印を付けて穴をあける

② 本体付け位置に印をする
本体の付け位置に革紐をおき印を付ける

③ 本体に穴をあける
本体に穴をあける

④ カシメを通す
裏側から長い脚のカシメを通し、次に革紐を通し表側から短い足の頭を入れる

⑤ カシメ台に頭を乗せる

⑥ カシメ棒で打つ
表側の頭をカシメ台に乗せる(サイズを確認して乗せる)
裏側からカシメ棒を当ててハンマーで打つ